

2011-A			
国際機関名 (英語略称):		アジア蔬菜研究・開発センター(AVRDC)	
英文名称:		Asian Vegetable Research and Development Center	
種 別		☐ 国連(事務局) ☐ 国連(基金・計画) ☐ 国連専門機関 ☒ その他	
【所管官庁担当局課・室名】: 外務省国際協力局地球規模課題総括課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
所在地: 台湾 膳化 目的: 開発途上国の貧困削減に資する蔬菜類の生産技術の維持・改良及び効率的な市場流通機構等の調査・研究並びに有用遺伝資源の配布事業を通じ、環境を考慮しつつ、開発途上国の農村や都市近郊に生活する低所得者層の栄養改善と収入増加を図る。			
【当該国際機関の財政(2011年予算)】			
当該年度の総収入額: 13,832千ドル			
当該年度の総支出額: 13,551千ドル			
次年度への繰越額: 281千ドル			
会計検査機関名: KPMG		(現在の構成員の出身国:)	
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2011年のもの)】			
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%) (注)
1位	台湾	8,226	60.0
2位	ドイツ	1,088	8.0
3位	ゲイツ財団	1,065	7.7
4位	米国	1,060	7.7
5位	英国	1,028	7.4
			日本(13位) 0.30%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2011年のもの)】			
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%) (注)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【当該国際機関で働く邦人職員】			
邦人職員数		0人	当該機関全体の職員数
うち幹部以上		うち 0人	及び邦人職員が占める率
			297人 0%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称		職 員 氏 名	備 考
【注: 当該国際機関の会計年度】			
当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱いについては暦年となっている。			